

# ヴァージニア・リー・バートンの 『ちいさいうち』

— 時代を超えて生き続けるメッセージ —

展覧会期：2017年6月1日(木)～2017年8月9日(水)

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ギャラリーエークウッドでは、2017年6月1日から8月9日まで、「ヴァージニア・リー・バートンの『ちいさいうち』— 時代を超えて生き続けるメッセージ —」を開催いたします。

ヴァージニア・リー・バートンの絵本『ちいさいうち』を覚えていますか…。

1942年にアメリカで出版された『ちいさいうち』は1954年に日本に紹介され、今も世界中で多くの子どもたちに読み継がれています。その作者であるヴァージニア・リー・バートンは、1909年マサチューセッツ州の小さな町に生まれました。この絵本は、実際にバートンが彫刻家の夫と暮らした、ボストン北東の小さな半島ケープアンの家がモデルとなりました。物語の主人公は田園風景の中に佇む“ちいさいうち”。その家の周りが開発の嵐によって大都会へと変貌し、“ちいさいうち”はビルの間に取り残され、暗い不幸な時代を過ごします。しかし、やがて再び田舎の美しい風景の中に移され、幸せと輝きを取り戻します。20世紀の都市化・工業化による時代の変遷を描いたこの物語は自然や生命の大切さを伝えています。

バートンのメッセージは、発行されて70年を過ぎ、子どもたちの育つ環境が大きく変化する中、人々の心になお一層強く訴えかけてきます。

彼女は絵本作家としてだけでなく、テキスタイルやグラフィックの世界でも活躍しました。産業革命に湧くアメリカ社会の中で失われつつあった、クラフトワークや日常生活の中から生まれる素朴なデザインを大切にしたい、とバートンが中心となって立ち上げた芸術集団、フォーリーコーブ・デザイナーズは、全米において一世を風靡し、その作品は大手デパートや、展覧会で次々に称賛を浴びました。精力的にその才能を開花させたバートンの生涯を追い、彼女が大切にしていた素朴な郊外の自然や街を訪ね、その手仕事による作品の数々とともに、豊かな創造と発想の源泉に触れたいと思います。

この機会に是非ご来場くださいますよう、ご案内申し上げます。

また、貴紙誌にてぜひ記事としてお採り上げいただきたく、宜しく願い申し上げます。

敬 具



GALLERY A4

2017年4月  
公益財団法人  
ギャラリーエークウッド



## ■企画概要

展覧会名：ヴァージニア・リー・バートンの『ちいさいおうち』 — 時代を超えて生き続けるメッセージ —

会期：2017年6月1日(木)～2017年8月9日(水)

会場：GALLERY A<sup>4</sup> (ギャラリーエークウッド) 〒136-0075 東京都江東区新砂 1-1-1

開館時間：10:00 - 18:00 (最終日は 17:00 まで)

休館日：日曜・祝日

入館料：無料

主催：公益財団法人竹中育英会

共催：公益財団法人ギャラリーエークウッド

協力：ケープアン・ミュージアム、ミネソタ大学図書館カーランコレクション、  
ソーヤー・フリー・ライブラリー、公益財団法人東京子ども図書館、  
アリストティデス・デメトリアス

お問合せ：ギャラリーエークウッド事務局 03-6660-6011

E-mail：gallery@a-quad.jp GALLERY A<sup>4</sup> 公式サイト：<http://www.a-quad.jp>

## ■展示概要

- ・ヴァージニア・リー・バートンの生涯と絵本の紹介
- ・絵本原画、ダミーブック(試作絵本)、スケッチブック、エスキース、リノリウムの原版、テキスタイル
- ・絵本『ちいさいおうち』に登場するおうちの再現モデル(約幅 1800mm×奥行き 1200mm×高さ 1700mm)
- ・フォーリーコーブ・デザイナーズの手仕事の紹介
- ・アリストティデス・デメトリアス氏(彫刻家/バートンの長男)のインタビュー映像 他

## ■関連イベント

### ●シンポジウム「バートンの残したもの」

日時：2017年6月15日(木) 18:30 - 20:00 (18:00 より受付開始)

会場：竹中工務店東京本店 2 階 A ホール(東京都江東区新砂 1-1-1)

講師：アリストティデス・デメトリアス(彫刻家/バートンの長男)

松岡享子(翻訳家/児童文学研究者/東京子ども図書館名誉理事長)

宮城正枝(元倉敷市立短期大学非常勤講師/ヴァージニア・リー・バートン研究家)

定員：100名 要事前申込(※先着順)

参加費：無料

申込：HPの申し込みフォームよりお申し込みください。(http://www.a-quad.jp)

### ●シンポジウム「『せいめいのれきし』と恐竜のおはなし」

日時：2017年6月29日(木) 18:30 - 20:00 (18:00 より受付開始)

会場：竹中工務店東京本店 2 階 A ホール(東京都江東区新砂 1-1-1)

講師：福岡伸一(生物学者/青山学院大学教授)

真鍋真(国立科学博物館 標本資料センター・センター長)

定員：100名 要事前申込(※先着順)

参加費：無料

申込：HPの申し込みフォームよりお申し込みください。(http://www.a-quad.jp)

その他、ワークショップなどについては、詳細が決まり次第、  
公式サイト(<http://www.a-quad.jp>)でお知らせいたします。



■Virginia Lee Burton ヴァージニア・リー・バートン (1909-1968)

1909年、米国マサチューセッツ州、ニュートンセンターに生まれる。16歳で両親が離別。カリフォルニアの美術学校で絵画とデザインを学び、新聞のイラストレーターとして活躍したのち、'31年に結婚。家族とともに故郷に近いグロスターのフォーリーコーブに定住する。'37年、絵本『いたずらきかんしゃ ちゅうちゅう』(日本語版は福音館書店より'61年初版)発表。翌年からフォーリーコーブ・デザイナーズの活動をはじめ、'42年に発表した『ちいさいおうち』(日本語版は岩波書店より'54年初版)で全米絵本の最優秀賞コルデコット賞受賞。'68年、肺がんのため59歳で死去。その他、日本語訳されている作品に『マイク・マリガンとスチーム・ショベル』(日本語版は福音館書店より'78年初版、'95年童話館出版より復刊)、『はたらきもの のじよせつしゃ けいていー』(日本語版は福音館書店より'78年初版)、『ちいさいケーブルカーのメーベル』(日本語版はペンギン社より'80年初版、『坂の街のケーブルカーのメイベル』として'11年童話館出版より復刊)、『名馬キャリコ』(日本語版は岩波書店より'79年初版)『せいめいのれきし』(日本語版は岩波書店より'64年初版、改訂版が'15年に刊行)がある。



a

■広報用画像



b



c



d



e



f



h



i



g



j



k



l

- a: アトリエでのバートン
  - b: 『ちいさいおうち』のダミーブック(試作絵本)
  - c: 『ちいさいおうち』のスタディスケッチ
  - d: 『マイク・マリガンとスチーム・ショベル』のスタディスケッチ
  - e: フォリーコーブ・デザイナーズのディプロマ(卒業証書)
  - f: リノリウムの原版
  - g: リノリウムの原版によるプリント
  - h: テキスタイル『Little House』
  - i: テキスタイル『Gossips』
  - j: テキスタイル『Swing Tree』
  - k: 子どもたちに語りかけるバートン
  - l: バートンのアトリエがあったケーブアンの入江
- \*a~k 所蔵: ケーブアン・ミュージアム